

レース名	日付	クラス	場所	コース	展開	想定馬場	ポイント
鎌倉記念	2018/10/17	SII	川崎	1500m	ハイペース	良	南関東勢と北海道勢の能力比較

枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	父	父系統	母父	母父系統	能力	騎手	適性	展開	総合評価	期待値	印	結果
1	1	セイシャレード	牝2	54	赤岡	カジノドライブ	ナスルーラ系	クロフネ	ノーザン系	D	A	C	D	C	C		
2	2	ミュウチャリー	牡2	55	御神本	パイロ	ナスルーラ系	ブライアンスタイム	ロベルト系	A	A	A	B	A	B	◎	
3	3	ヒカリオーツ	牡2	55	瀧川	フリオーツ	ロベルト系	サウスヴィグラス	ミスプロ系	C	B	B	C	C	B	△2	
4	4	リンノレジェンド	牡2	55	吉原	トビーズコーナー	ノーザン系	ケイムホーム	ミスプロ系	A	A	B	B	A	B	○	
	5	ドゥーナ	牝2	54	町田	フィガロ	ノーザン系	アフリート	ミスプロ系	D	C	B	C	C	C		
5	6	グラビテーション	牡2	55	今野	ベルシャザール	ミスプロ系	エンドスウィープ	ミスプロ系	D	C	B	B	C	C		
	7	リンソウチャネル	牡2	55	五十嵐	モンテロツソ	ミスプロ系	タヤスツヨシ	サンデー系	A	B	B	B	B	B	▲	
6	8	カンゲキ	牡2	55	矢野	ヨハネスブルグ	ノーザン系	ネオユニヴァース	サンデー系	C	B	C	C	C	C		
	9	ミッドサマーナイト	牝2	54	西	ダンカーク	ミスプロ系	Bluegrass Cat	ノーザン系	D	C	C	C	C	C		
7	10	ルマーカーブル	牡2	55	笹川	フィガロ	ノーザン系	Stormy Atlantic	ノーザン系	B	B	B	B	B	B	△1	
	11	スフォルツアート	牡2	55	真島	フリオーツ	ロベルト系	シンボリクリスエス	ロベルト系	D	B	C	B	C	C		
8	12	リックシンバ	牡2	55	伊藤	オンファイア	サンデー系	Sadler's Wells	ノーザン系	D	C	C	C	C	C		
	13	カネトシテッキン	牡2	55	増田	スマートボーイ	ノーザン系	アグネスタキオン	サンデー系	C	C	B	B	C	C		

隊列図	見解	ラップタイム
カンゲ リンノ リンゾ セイシ ルマー ヒカリ スフォ ミッド カネト ミュウ グラビ ドゥー リック	<p>鎌倉記念は毎年、北海道勢vs南関東勢という図式になるレース。過去5年の3着以内馬の数は南関東勢が12頭に対し、北海道勢が3頭。南関東勢が圧倒しているように見えるが、それは単純に分母（出走頭数）が多いからでもあり、また純粋な南関東馬（デビューから南関東所属）は10頭。北海道勢が苦戦しているわけではない。今年は北海道勢がかなり強力。南関東勢の上位独占は考えられず、北海道勢の取捨がカギを握るレースになるだろう。それでは予想にいきましょう。</p> <p>本命は船橋のミュウチャリーを信頼する。キャリア1戦の身でサブライズパワーメモリアルを勝利。同レースは昨年、リコーワルサー（鎌倉記念1着）、トーセンブル（ハイセイコー記念3着）、ドンビー（平和賞2着）を輩出したレース。今年もなかなかの面々がそろっており、2着トーセンアイアン、6着サウンドボスが次走トーシンプリザードメモリアルでワンツーフイニッシュ。出走馬のレベルは高かったと判断していいだろう。（以下省略）</p>	回顧 次走狙い馬

枠	馬番	馬名	印	評価	結果	回顧
1	1	セイシャレード		2走前の露草特別は勝ち時計が平凡で相手関係に恵まれての勝利。前走ゴールドジュニアの大敗は力負けの面もある。重賞では荷が重いはず。		
2	2	ミュウチャリー	◎	サプライズパワーメモリアルの2着トーセンアイアン、6着サウンドボスは次走トーシンブリザードメモリアルでワンツーフィニッシュ。出走馬のレベルは高かったと判断していいだろう。パイロ産駒らしいレース巧者のイメージ。同産駒は川崎1500mに減法強く、コース替わりの不安は全くない。		
3	3	ヒカリオート	△2	前走秋香特別の勝ち時計1分37秒4は、同開催の若武者賞（1分37秒9）より0.5秒も速く、本馬は普通にカネトシテッキンより強い可能性がありそう。フリオーソ×サウスヴィグラスの成長力に富んだ血統。さらなる上積みがあれば、道営勢に迫ることができるかもしれない。		
4	4	リンノレジェンド	○	1勝馬ながら近2走はオープンで3、4着と善戦。特に前走は明らかにハイレベルな面々。道営オープン勝ち負けのレベルに達していると見てよく、鎌倉記念でも好勝負できるだろう。最終追い切りでは道営古馬オープンのロードプレステージに先着。状態は前走以上と見てよさそう。		
	5	ドーナ		2走前の若武者賞では10頭立ての8着と完敗。重賞では圧倒的に力不足だろう。		
5	6	グラビテーション		キャリア1戦の身ながら若武者賞で勝ち馬カネトシテッキンから0.4秒差の3着に好走。上積みがあれば逆転可能な範囲だが、今回はメンバーレベルが一気に上がっており、カネトシテッキンに先着できても上位争いまでは難しいか。		
	7	リンソウチャネル	▲	2走前のオープンは自分から逃げるゲッテルフンケンを追いかわけての2着。ゴール前は勝ち馬タイムゴルドの脚色が目立っていたが、レース内容は明らかに本馬の方が濃かった。過去の傾向から道営オープンで勝ち負けなら鎌倉記念でも勝ち負け。能力的には足りていると判断していい。		
6	8	カンゲキ		唯一、連対を外したのが1400mのはやぶさ特別。1500mは距離が長いだろう。一本調子な面があるヨハネスブルグ産駒でタフな展開になると自分から走るのをやめてしまいそう。		
	9	ミッドサマーナイト		前走若武者賞でカネトシテッキン、グラビテーションらに完敗。重賞では荷が重いだろう。		
7	10	ルマーカール	△1	前走で連勝がストップしたが、時計の速い馬場での行った行った決着で決して力負けではなかったか。レースぶりからスプリンターの印象がなく、距離延長に対応できそう。リンノレジェンド、リンソウチャネルが凡走するなら本馬にもチャンスが巡ってくるか。		
	11	スフォルツアート		前走新鋭特別は相手が悪かったものの、2走前の川崎ター1400mの走破時計が物足りない。門別の実績では遠征馬のリンノレジェンド、リンソウチャネル、ルマーカールに遥かに劣るので能力的に足りないのでは。		
8	12	リックシンパ		前走若武者賞でカネトシテッキン、グラビテーションらに完敗。今回は重賞で相手がさらに強くなるので苦戦必至では。		
	13	カネトシテッキン		前走若武者賞で初勝利。レースセンスが高く、相手なりに走りそうだが、船橋のミュウチャリーと道営勢が強力。馬券に絡むには上位勢の凡走待ちだろう。		